

## 編集後記

本号では、企画展「サウジアラビア、オアシスに生きる女性たちの50年——『みられる私』より『みる私』」と連動した特集をお届けする。この展示は、片倉もとこ本館名誉教授の研究や彼女の残した資料と密接に関係した内容である。特集の執筆者もそうした展示の趣旨を考慮して選ばれている。ひろく中東に対する興味関心をもつ方だけではなく、展示や収蔵資料を多面的に見るための一助になればと思う。

なお通巻501号となる本号からは内容を一部変え、新しいコーナーが始まっている。本館の展示場の改修後の私的見どころを紹介する「みんぱく回遊」と、ことばの不思議に迫る「ことばの迷い道」である。こちらにもご注目いただきたい。

最後に、小生は本号をもって編集長の役を終えることとなる。本誌2019年4月号の巻頭言に寄稿いただいた歌人・永田紅氏の歌に「人はみな馴れぬ齢を生きている」で始まる一首があったと記憶する。新しい仕事を始めるときには、その歌の制作意図や意味とは無関係に、そのことばが脳裏をよぎることがある。ともあれ、慣れぬ役割を無事終えて、今ほっとひと安心して。次号からは、南真木人編集長のもと新体制で進められていく。これからの『月刊みんぱく』にも引き続き読者の支援を請う次第である。(丹羽典生)

●表紙：サウジアラビア、ワーディ・ファーティマ地域の未婚女性が着る外出用衣装スマータ (KM5578、撮影：片倉もとこ、1974年)

## 次号の予告

特集

## 「バスケットリー」(仮)

## みんぱくをもっと楽しみたい方のために 国立民族学博物館友の会のご案内

友の会は、みんぱくの活動を支援し、博物館を楽しく積極的に活用するためにつくられました。

毎月『月刊みんぱく』をお届けするほか、さまざまなサービスをご用意しております。

### 維持会員・正会員

『月刊みんぱく』の送付／友の会機関誌『季刊民族学』の送付／本館展示の無料観覧／特別展観覧料の割引／友の会講演会への参加／研究者同行の国内外研修旅行への参加 など

### ミュージアム会員

『月刊みんぱく』の送付／本館展示の無料観覧／特別展観覧料の割引／友の会講演会への参加 など

繰り返し入館できる**みんぱくフリーパス**や、学校・学部単位で利用できる**キャンパスメンバーズ**など各種会員種別もご紹介します。目的にあわせてご利用ください。

詳細は、一般財団法人千里文化財団までお問い合わせください。  
(電話 06-6877-8893 / 平日9:00～17:00)



## 月刊みんぱく 2019年6月号

第43巻第6号通巻第501号 2019年6月1日発行

編集・発行 人間文化研究機構 国立民族学博物館  
〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園 10-1  
電話 06-6876-2151

発行人 園田直子  
編集委員 丹羽典生(編集長) 寺村裕史 三島禎子  
南真木人 山中由里子 吉岡乾

デザイン 宮谷一 長岡綾子  
制作・協力 一般財団法人千里文化財団  
印刷 株式会社 遊文舎

\*本誌についてのお問い合わせは国立民族学博物館広報係にお願いします。  
\*本誌掲載記事の無断転載を禁じます。

### 交通案内

- 大阪モノレール「万博記念公園駅」・「公園東口駅」下車、徒歩約15分。
- 阪急茨木市駅・JR茨木駅から近鉄バスで「日本庭園前」下車、徒歩約13分。
- 乗用車は、公園内の「日本庭園前駐車場」(有料)から徒歩約5分。「日本庭園前ゲート」横にある当館専用通行口をお通りにください。
- タクシーは、万博記念公園「日本庭園前駐車場」まで乗り入れてきます。

みんぱくホームページ

<http://www.minpaku.ac.jp/>

みんぱくフェイスブック

<https://www.facebook.com/MINPAKUofficial>

みんぱくツイッター

<https://twitter.com/MINPAKUofficial>

みんぱくインスタグラム

<https://www.instagram.com/MINPAKUofficial/>

みんぱくYouTube

<https://www.youtube.com/user/MINPAKUofficial>

